

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和元年 10月発行

広尾っ子応援団だより (No.13)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



教育活動の紹介～地域の方々の協力を得て行われています～

◎学校農園で収穫の喜び！！（豊似小全学年「生活科」と「総合的な学習の時間」）

新校舎への移転に伴って、毎年実施してきた栽培活動が制限されているという報告が学校運営協議会でありました。これを受け、委員を中心とした有志の方々によって活動しやすい場所に畑が作られ、その後、保護者・地域の多くの方々の協力でビニールハウスも移されました。

5月から6月にかけて、低、中、高、それぞれの学年で苗が植えられました。

ナス、ピーマン、スイカ、メロン、枝豆、ジャガイモ、トウモロコシなど、その種類は多岐にわたります。



8月から9月にかけて、収穫の時期を迎えました。

「いっぱいあるー！！」「でっかいー！！」「早く食べたいー！！」

収穫した野菜を高々と持ち上げる子どもたちの歓声が響きました。



◎広尾町の歴史を調査研究（広尾中第1学年「総合的な学習の時間」）

以前から、農業（酪農）、漁業、観光など「広尾町の産業」をテーマとした体験的な学習を行っていましたが、今年度は新たに「林業」と「広尾町の歴史」が加わりました。学校運営協議会では、本年度の重点教育目標（郷土愛）にかかわって、多くの委員から「広尾町の豊かな歴史を伝えたい」という意見が出されていたところでした。

今年度協力いただいた事業所

酪農：菊地ファーム

漁業：広尾漁業協同組合

保志漁業部

宿院水産

林業：広尾町森林組合



【調査テーマと協力した職員等】

- 昔の娯楽・娯楽施設など⇒元職員 熊谷さん
- 一億円トイレ⇒住民課 三浦さん
- 祭りやイベント⇒企画課 野澤さん
- サンタランド⇒水産商工観光課 増田さん
- シーサイドパーク⇒社会教育課 高橋さん

この他、広尾町や広尾の名前の由来、十勝神社、フンベの滝、鉄道が開通するまでなどのテーマもあり、「新広尾町史」や「広報」などを使って熱心に調べていました。

「調査やまとめ」の活動は11月まで行われ、11月28日（木）の参観日に、酪農、漁業、林業グループと共に学習成果の発表が行われる予定です。

◎興味津々、お店訪問！！（広尾小第2学年「生活科」）

コミュニティ・スクール制度の導入を機に「広尾っ子応援団だより」で「地域への支援要望」をお伝えしています。その1つが「町探検」の授業です。

10月10日（木）、本通りに面する7つの商店の協力を得て授業が行われました。

事前に聞きたいことをまとめ、質問の仕方も練習しました。本番では、グループごとにお店を訪問し、順番に質問をしました。聞いたことは忘れないようにメモを取り、挨拶もお礼の言葉もしっかり言うことができました。

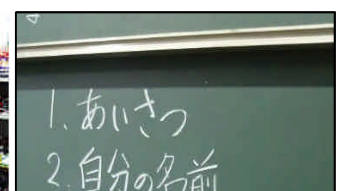
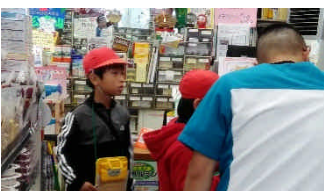


くじのおすすめは何ですか？
お菓子の詰め合わせかな。特別に中身を見せましょう。[餅野宮商店]

どの蛍光灯が明るいですか？
今はLEDなので明るさを調節できます。[ファミリー電気]

人気の花は何ですか？
菊とカーネーションかな。菊は仏さんにあげます。[花まる生花店]

一番大きな魚はなんですか？
鮭が一番大きいです。ここにありますよ。[大上ファミリーふせ]



よく売れているのは何ですか？
そうですね、この薬用ニンジンも売れていますよ。[タカダ薬局]

これは何をやるものですか？
メガネのレンズをきれいに拭くものです。[めがねのワカマツ]

何年くらいやっているんですか？
70年くらい。
えーっ！！
[フレッシュあだち]

1.あいさつ
2.自分の名前
3.しゅもんすること
4.しゅもん
5.ありがとうごさいまし
【10月4日（金）の授業】